

## 平成21年度 中部地方整備局 入札監視員会第二部会

## 第3回定例会議 審議概要

開催日及び場所		平成21年12月8日(火) 中部地方整備局名古屋港湾事務所	
委員		[部会長] 中舎 寛樹 (大学院教授) 喜岡 渉 (大学院教授) 熊田 均 (弁護士)	
審議対象期間		平成21年 7月 1日～平成21年 9月30日	
抽出案件数		総件数 5 件	
入札・契約方式		件数	工事名等
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	1 件	平成21年度 田子の浦港中央地区岸壁(-12m)(改良)築造工事
	一般競争入札 (政府調達適用外)	2 件	平成21年度 名古屋港鍋田ふ頭岸壁(-12m)地盤改良工事 平成21年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区道路(霞4号幹線)A・Bブロック排水及び舗装工事
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル方式		1 件	平成21年度 三河湾環境改善方策検討業務
建設コンサルタント業務等 <small>参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約方式</small>		0 件	
役務及び物品 一般競争入札		1 件	平成21年度 強震計点検調整等業務
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回 答
		別紙1-2のとおり	別紙1-2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		意見の具申又は勧告はなし。	

別紙1-2 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1.報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
報告事項について	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札（政府調達適用）		
平成21年度 田子の浦 港中央地区岸壁(- 12m)(改良)築造工事	同様の工事を連続して3度発注したことになるが、技術提案項目の設定は毎回どのような考え方で行っているのか。	前2回の工事と今回の3回目の工事については技術提案として施工上重要な点である「ジャケットと杭の一体化」を一貫して求めています。一方、現場で工事を進めていく上で新たに対応が求められる点(騒音対策)については今回新たに設けました。
	設定に当たり、同一業者が連続して受注しないような意図を持ったのか、それとも純然たる技術評価に基づいてということか。	一義的に純然たる技術評価を重んじている。ただし、一度受注した業者が技術提案において有利になってしまうことは否定しきれないので、同様な項目でも回を追う毎に視点を変えるなど工夫を行っています。
	本件は適正に処理された。	

2. 一般競争入札（政府調達適用外）

平成21年度 名古屋港 鍋田ふ頭岸壁(-12m)地 盤改良工事	発注ランクをBランクとした理由。	本件は2億5千万円以上であることから基本はAランクですが、金額上、難易度がⅢ以下の場合で3億円未満は「A+BまたはB」となっております。本件は難易度がⅡに該当しこれに当てはまりません。
	1社入札の背景は何か？	27社実績があることを確認しており、またダウンロードも32社あったため、競争性は十分に確保できると考えました。背景については、補正予算が組まれていたこと等から、より得意な分野へ注力するため、見送られたのではないかと考えております。
	参加申請が1社の場合、途中で見直すことで手続きをやめることはありうるのか。	一般競争では広く参加者を募って行っているため、手続き上そのようなことは想定していません。
	入札説明書への「中小企業対策」の記載はできないのか。	今回は中小企業対策に配慮しつつも通常の運用ルールによって下位への等級拡大を行っているため特別な記載をしていません。
	本件は適正に処理された。	

3. 一般競争入札（政府調達適用外）

平成21年度 四日市 港霞ヶ浦北ふ頭地区道 路(霞4号幹線)A・Bブ ロック排水及び舗装工 事	調査基準価格の設定は妥当であったか。	材料価格の調査方法、現場条件、工事内容を示す公告資料は適正であり、工事予定価格についても適正だと判断しています。
	調査基準価格は工事者別や発注等級で変化するものか。	工事種別、等級によって変化するものではなく、定められた算定手法に従い工事内容、積算内容によって決定されるものです。
	7者の応募者のうち6者が調査基準価格を下回った要因は何か。	今回のケースはレアケースですが、官積算と応募企業の工事内訳を照査したところ、アスファルト材料単価の開差が見受けられました。自社プラントによる材料調達や既存ストックの利用が要因と考えられます。
	本件は適正に処理された。	

4. 簡易公募型プロポーザル方式(建設コンサルタント業務等)

平成21年度 三河湾 環境改善方策検討業 務	企画立案までプロポーザル方式 で発注するのか。	実際の具体的な施策の絞り込み・実施計画等は行政 が行います。
	特定テーマの点数が低い社が特 定されているが。	業務内容・業務フロー・工程計画の評価点が高く、 結果的に総合点が最高得点となり特定しました。
	本件は適正に処理された。	

5. 一般競争方式(役務及び物品)

平成21年度 強震計 点検調整等業務	以前はどのような契約方式だっ たか。	個別に随意契約をしていたが、現在は5年分まとめ て一般競争で行っています。
	今回の強震計はメーカーが○○ 製作所ということであるが、代 理店は1社のみか。	全国で6社の代理店が確認されています。
	本件は適正に処理された。	

5. その他

	なし	
--	----	--